



令和 4 年 12 月 21 日
国土交通省 中部地方整備局
静岡国道事務所
静岡 岡 市

台風 15 号により被災した清水橋^{しみずはし}の早期復旧に向けて
～応急組立橋は 12 月 28 日（水）10 時頃より通行が可能～

- 台風第 15 号（令和 4 年 9 月）の大雨に伴う二級河川興津川^{おきつがわ}の増水により、静岡市が管理する「清水橋」（市道清地 1 号線^{きよじ}）が流失し、9 月 24 日より通行止めとなっています。
- 国土交通省では、これまで、静岡市からの要請を踏まえ、静岡市と連携し地域住民も利用可能な工事用道路の整備（技術支援）を行い、11 月より河川内工事に着手し「損傷した既存橋梁の撤去」「応急組立橋の設置」など応急復旧のための技術支援を行ってまいりました。
- このたび、応急組立橋が完成し、通行再開の見通しが立ちましたのでお知らせします。

通行可能日時 令和 4 年 12 月 28 日（水）10:00 頃～

※通行可能日時は工事の進捗状況等により前後する可能性があります。変更する場合は改めてお知らせいたします。

【参考：応急組立橋の概要】

橋長：50m

幅員：4.3m（対面通行不可、歩道なし、大型車の通行不可）

形式：上路式ワーレントラス橋

《配布資料》

【別紙-1】概要

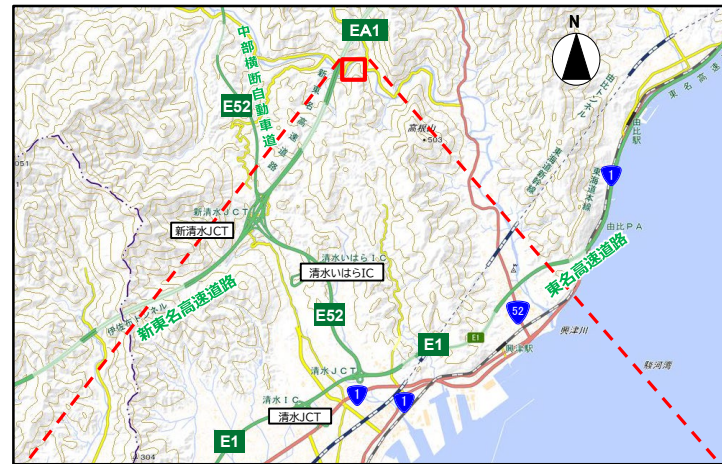
【別紙-2】清水橋応急復旧までの道のり

1. 配布先：中部地方整備局記者クラブ、静岡県政記者クラブ、静岡市記者クラブ
2. 問合せ：
(技術支援及び応急組立橋について)
国土交通省 静岡国道事務所：副 所 長 浅井 聡 (TEL：054-250-8900)
(応急復旧工事等の内容について)
静岡市 道路計画課：道路計画課長 桑山 則之 (TEL：054-221-1128)

【概要】 市道清地1号線 清水橋 (静岡県清水区清地)

■ 清水橋概要

路線名:市道清地1号橋
 架設年次:1931年(昭和6年)
 橋長:55.6m 幅員:3.2m
 構造形式:5径間単純H形鋼橋



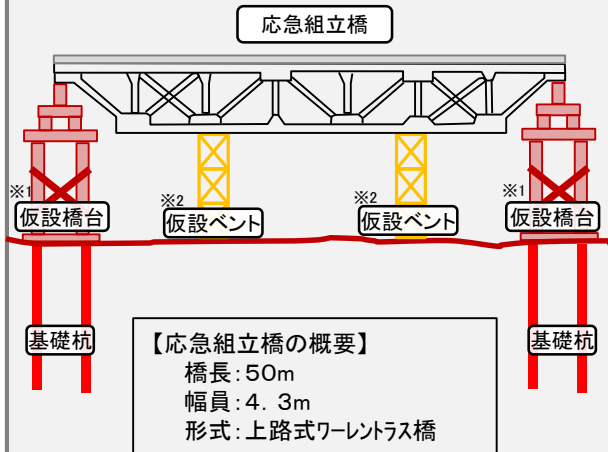
被災前の状況



現在の状況



【応急組立橋(イメージ)】



- ※1 仮設橋台 : 橋の両側にあつて橋自体を支える台
 ※現地ではH型鋼を組合せて橋台を作成
- ※2 仮設ペント : 橋の架設において橋体を支持するために設ける仮の支柱で応急組立橋を架設後に撤去

清地地区

応急組立橋(完成)
 12月28日(水)10:00頃~通行可能



清水橋応急復旧までの道のり

【別紙-2】

台風第15号の大雨に伴う二級河川興津川の増水により、静岡市が管理する「清水橋」が流失した。

国、市、地元建設業者で連携し、作業の安全を確保しながら、応急組立橋を設置することで早期の応急復旧を実施。



9/24

被災

地域住民の孤立解消に向けた検討

10/8

**工事中
道路**

工事中道路開放（孤立解消）

復旧に向けた清水橋の各種調査検討

11/9

**施工
ヤード**

工事中施工ヤード整備

11/16

基礎杭

仮設橋台基礎杭の施工

11/25

**仮設
ベント**

仮設ベントの施工

12/5

架設

応急組立橋の架設

12/28

完成